

イエス・キリストの昇天

2022年1月9日

使徒の働き 1・6～11
マタイの福音書 24章

序：主イエス・キリスト

↓

弟子たち

「エルサレムを離れないで、
わたしから聞いた父の約束を待ちなさい」
=聖霊のバプテスマ

↓

- (1) ヨハネ 14・16～17
もうひとりの助け主、真理の御霊
あなたがたとともに住む、内住
ヨハネ 14・23
わたしたち（父、御子）もともに住む
- (2) ヨハネ 14・16、26、15・26
父がわたし（イエス）の名によって送る御霊
わたし（イエス）が父のもとから遣わす助け主
- (3) ヨハネ 14・26、15・26 16・8
御霊はすべてのことを信者に教え、主のことばを
思い出させ、イエスについてあかしする
罪について、義について、さばきについて、
世に誤りを認めさせる
- (4) ヨハネ 16・13～15
御霊は信者を真理に導き入れる
イエスの栄光を現す
イエスから受けたものを信者に知らせる
- (5) ヨハネ 16・7
御霊が遣わされるのはイエスが去ってから

I. 弟子たちの無理解 6節
あくまでも彼らの待望するメシヤ＝イスラエルの国を再興（現世的、一時的）
ローマ帝国の縄目、圧政、支配からの救い・解放

II. イエス・キリストの予告と命令

- (1) 空中再臨の予告 7節
=教会の携挙（信者・聖徒の救いの完成）

それがいつかは父なる神以外には、だれも知らない
マタイ 24・36～42

その日、その時がいつなのかは、だれも知りません。天の御使い
たちも子も知りません。ただ、父だけが知っておられます。
父がご自分の權威をもって定めておられる

- (2) 弟子たち（信者たち）はキリストの証人となる 8節
- ①まず、聖霊（御霊）が遣わされる ⇒ 待ちなさい
 - ②彼らに “ ” 臨む ⇒ 力を受ける
 - ③ 住む ⇒ キリストを証しする、福音宣教

時間：聖霊降臨 ～ 空中再臨

空間：エルサレム、ユダヤとサマリヤの全土 / さらに地の果てまで
 イスラエル人 異邦人

Ⅲ. 主イエスの昇天（帰天） 9～11節
 降誕 ～ 教え・御業（宣教、奇跡） ～ 十字架（死）～ 復活 ～ 昇天

- (1) オリーブ山から (1・12)
- (2) 使徒たちの目前で
- (3) 雲に包まれて
- (4) 高く昇って、見えなくなった
 今、主イエスは生きておられ、神の右の座に着き、私たちのために
 とりなして下さる ローマ 8・34
- (5) 再臨の予告（昇って行かれたのと同じありさまで）
 マタイ 24・30（地上再臨時 不信者たちも見る）
 人の子が天の雲のうちに、偉大な力と栄光とともに来るの
 見るのです

Ⅳ. 私たち

- (1) キリストの証人
 主のなされたこと、なそうとしておられることを証言する、宣べ伝える
- (2) 信じたとき、聖霊が与えられ、内に住んでおられる
 =聖霊のバプテスマ 聖霊の満たし
- (3) 聖霊によって、父、御子との交わりのある生活をしている ⇒ 証人
 主の栄光を反映させながら、主と同じ姿に変えられていく
- (4) エルサレムから始まった主イエス・キリストの証言が、今や世界の津々浦々に
 まで及んでいるのを見聞きしている、一端を担っている
 静かな湖に投げられた石が生じる波紋は岸にまで届いていく
- (5) 私（エルサレム）から始まって、周囲に広がっていく
 家族、親族、友人、知人、同僚、先輩、後輩、地域の人々……係わる全ての人
 生涯で出会う人々は一握り、世界全体からすれば、微々たる数
 主から託された方々への証し人

そのために、祈る（天の主イエスと内住の御霊のとりなしを確信して）
 聖霊の力を十分にいただく、聖霊に満たされる必要